

決済動向

— 平成 8 年 4 月 —

(平成 8 年 6 月 10 日)

1. 日本銀行における決済関連計数

4 月の日銀当座預金受払（受払合計、1 営業日平均）は、件数ベースでは 3.0 万件（前年比△5.1%）、金額ベースでは 329.4 兆円（同△8.5%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は 305.7 兆円（前年比△9.0%）、民間の集中決済制度に係る資金決済は 16.5 兆円（同△1.2%）となった。

4 月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで 5.5 万件（前年比+25.0%）、金額ベースで 143.2 兆円（同+11.2%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで 3.9 万件（前年比△8.1%）、金額ベースで 227.2 兆円（同△11.9%）となった。

4 月の国庫金取扱高（受払合計、1 営業日平均）は、件数ベースで 174.5 万件（前年比△0.5%）、金額ベースで 7.5 兆円（同+14.0%）となった。

4 月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高 7.5 兆円（前年比+12.6%）、支払高 8.2 兆円（同+8.8%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、4 月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1 営業日平均）は、枚数ベースでは 45.7 万枚（前年比+15.6%）、金額ベースでは 5.8 兆円（同△0.9%）となった。

4 月の全銀システム取扱高（片道ベース、1 営業日平均）は、件数ベースでは 402.6 万件（前年比+10.1%）、金額ベースでは 9.5 兆円（同+9.4%）となった。

4 月の外為円決済交換高（片道ベース、1 営業日平均）は、件数ベースでは 3.7 万件（前年比+4.0%）、金額ベースでは 35.1 兆円（同+12.6%）となった。

3. その他

4 月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1 営業日平均）は 11.7 万契約（前年比△33.0%）、月末の建玉数量は 122.5 万契約（同△1.5%）となった。

2 月、3 月の SWIFT 総送信件数（本邦分、月中合計）は、それぞれ 214.2 万件（前年比+14.1%）、204.7 万件（同△9.0%）となった。

(信用機構局)